日本キリスト教団 東金教会〔16〕

２０１８年４月２２日 復活節第４主日礼拝

年度目標　《繋がれて生きる》

聖　句　わたしはぶどうの木、あなたがたはその枝である。　ヨハネ福音書１５章５節

【礼拝式次第】

司式	藤田里枝	
奏楽	中島延三	
受付	中安屋	
案内	宮土	
名札	〃	
礼拝祈祷	〃	
感謝	〃	
前奏	中里	
讃美歌 12	一同	
使徒信条 566	〃	
交読文 14	司・会衆	
主の祈り 564	一同	
聖書 フィリピ書 2:5〜11	司会者	
祈祷	藤田	
新聖歌 356	一同	
み言葉の伝え「キリストの従順」	中村征一郎	
讃美歌 294	一同	
献金		
礼拝感謝	宮中	
〃 〃	土屋	
報告	藤田	
頌栄 541	一同	
祝祷(派遣)	中村	
後奏 新聖歌58	聖歌隊	

【集会案内】

聖書研究祈祷会　4月２５日(水)午後7時半〜
早天祈祷会　月-金7時(除祭日)メーヤー館
山田台集会　4月24日(火)午後7時半〜
臨時長老会　本日礼拝後
聖書輪読会　4月２９日(日)9:50-10:10
礼拝準備祈祷会　4月２９日(日)10:25-10:30

【報告】

☆週報棚に礼拝奉仕スケジュール表が入っております。
☆明２３日は千葉支区総会がございます。中村・朴両牧師が出席します。
☆次週4月29日の礼拝は梅田與四男先生に講壇を守っていただきます。お覚え下さい。
☆４月３０日（昭和の日の振替休日）教会学校ハイキングを予定（場所…昭和の森公園）しております。ご参加下さる方は当日午前９時２０分までに教会に集合下さい。
☆５月１３日は教会総会がございます。又、６日は総会資料作成日です。宜しくお願い致します。
☆５月１３日教会学校では母の日礼拝を持ちます。ご加祷下さい。
☆５月２０日はペンテコステ（聖霊降臨日）です。主イエスのご復活後、５０日を経て聖霊が下り、主の教会が誕生したと聖書は語ります。私たちの教会の誕生を覚え献金を献げ下さい。

【東金教会定期総会公告】

日時…２０１８年５月１３日礼拝後
場所…東金教会会堂
議事…長老選任の件
　　その他

【教区・支区・分区報告】

○東総分区牧師会　5/1(月)10時30分〜
　於・九十九里教会

【４月２２日〜４月２８日の誕生者】

○石黒　　兄
※おめでとうございます。主に繋がる枝々であることを覚え、皆で祈り合わせて参りましょう。

【先週集会状況】

集会名	男	女	計
主日礼拝(4/15)	13	24	37
聖研祈祷会(4/18)	3	4	7
聖書輪読会(4/15)	3	3	6
教会学校(4/15)	14	15	29

早天祈祷会			
日	男	女	計
4/16	1	2	3
4/17	1	2	3
4/18	1	2	3
4/19	1	2	3
4/20	1	3	4

主日礼拝献金(４/15)……３９,１７４円
教会学校献金(４/15)……８,２０５円

【今日のメッセージ】

題　［キリストの従順］
聖　書　フィリピ書2:5〜11
1・キリストを模範として

2・主イエスの生き方の特長

3・十字架の苦難と栄光

【次週(４月２９日)礼拝案内】

題　「わたしにつながっている」
聖　書　ヨハネ福音書１５:1〜8
交読文　１５
讃美歌　１４９番　３５９番
新聖歌　３１０番

【次週(4月29日)礼拝当番者】

御言葉の伝え …	梅田
司式者 …	藤田
奏楽者 …	中村
受付者 …	阿部
案内者 …	王
名札当番 …	宮中
礼拝感謝祈祷 …	中村
〃 〃 …	王
csお話し …	土屋
会堂清掃者 …	幼稚園教諭
〃 〃 …	
花係 …	中村
看板書き …	澤本

【聖書から】

「わたしが来たのは、羊が命を受けるため、しかも豊かに受けるためである。」
ヨハネによる福音書一〇章一〇節

「見よ、わたしはこの地に羊飼いを起こす。彼は見失われたものを尋ねず、若いものを追い求めず、傷ついたものをいやさず、立っているものを支えもせず、肥えたものの肉を食べ、そのひづめを砕く。災いだ、羊を見捨てる無用の羊飼いたちは：」ゼカリヤ書十一章十六、十七節

イエス・キリストは「よい羊飼い」であります。「よい」という言葉の定義は様々ですが、ここでは先に記したゼカリヤ書十一章の羊飼いとの比較ではっきりと分かるように「有益な」（あらゆる点で）非の打ち所のない」という意味であります。旧約聖書で例えられている羊飼いとは国の指導者を指します。民を守り、導く勤めが託されている王たちのことです。旧約聖書で預言者を通して厳しい叱責を受けているように彼らは羊である民を自分の富や力の誇示のための手段でしか見ていなかったり、時には自分のために犠牲を強いたりとしていました。危機の時には民を放り投げるなど神様から託され、立てられた者としての意識が全くないとしか見えない有様でした。ゼカリヤ書はそのような彼らのことを「無用の羊飼い」と言いました。ですから羊のための羊飼いであるのです。

イエス・キリストは真の羊飼いであり、よい（有益な）羊飼いのイエス・キリストは羊たちの名を呼び、牧草のところへ導いてくださいます。ところで、名を付けるという行為は相手の性質、特徴をとらえたり、対象となるものへの期待、希望をも含んだりします。イエス様はわたしたちのすべてをご存知でありますし、私たちの必要もご存じであります。私たちへの期待ももって一人ひとりの名をつけ呼んでくださっています。ご自分の意思と権限をもってわたしたちのために命を捨て、復活の命をも受けられたよい羊飼いに養われる幸いな者であることを感謝しつつ歩み続けましょう。

―四月一五日　朴貞蓮牧師説教―

【礼拝心得】

①礼拝は前奏から後奏までを守る。
②入堂したら私語を交さず、前奏までの時を黙想する。
③遅れてきた者は静かに入堂し、特に祈祷の時は入堂を控え、その場で共に祈りを守る。
④礼拝後は互いに挨拶を交し、交わりの時を持つ。
⑤各自週報棚を整理し、欠席者に週報を届ける。